



2/15

市民サービスの向上を図る

茂原市と郵便局との包括連携協定

市と郵便局は、災害発生時の協力、高齢者の見守り、道路損傷および不法投棄の情報提供について、個別に覚書等を締結し協力関係を築いています。このたび障害者の見守りおよび子ども110番を加え、新たな「包括連携協定」を締結しました。

本協定の締結により、市と郵便局（市内協力郵便局15局）との連携体制が強化されたことで、市民サービスおよび暮らし満足度の向上につながります。



▲協定を締結した田中市長（左）、佐藤茂原郵便局長（中央）、竹田新茂原駅前郵便局長（右）



▲最優秀賞を受賞した小松さん（右）と西條会長（左）

笑顔で受賞！

3/5

令和2年度自治会標語コンクール最優秀賞

茂原市自治会長連合会（西條博光会長）が開催した自治会標語コンクールで、応募のあった458点の中から小松蒼依さん（本納小学校）の作品「町内会 世代で交流 みな笑顔」が最優秀賞に輝き、西條会長から賞状と記念品が手渡されました。

小松さんは「受賞できてうれしい。自治会の皆さんには、まちをきれいにしてくれてありがとうございますと伝えたいです」と話していました。

3/26

長年の活動に感謝

茂原市交通安全母の会解散

平成4年に結成され29年間活動を続けてきた「茂原市交通安全母の会（会員総数27人）」が解散するにあたり田中市長を表敬訪問しました。

保育所へ出向いての交通安全紙芝居の読み聞かせや小学校1年生へのランドセル反射シールの配布など交通安全運動を推進してきましたが、今後の担い手不足や地域ごとの交通安全ボランティア団体の活動が見られることから、3月31日をもって解散することとなりました。

田中市長は、「長年にわたり交通安全活動に尽力いただきありがとうございました」とねぎらいの言葉を述べました。



▲解散にあたり保育所に交通安全紙芝居をいただきました



▲30m級の先端が屈折するタイプのはしご車

高層階や水難救助等で活躍！

3/30

はしご付き消防ポンプ自動車お披露目式

長生郡市広域市町村圏組合消防本部に新しい車両が配備されました。近年は市街地が都市化しており、災害構造が多様化していることから、通常のはしご車では全ての災害に対応することが難しいとされています。この先端屈折式のはしご車では高層階の建物火災だけでなく、水難救助等にも使用できる構造となっており、中央消防署で3月29日より運用を開始しています。